



蜂刺されによる災害防止のために

～林業現場での安全対策のお願い～

蜂刺されは、重篤なアレルギー反応を引き起こす可能性があるため、林業などの野外作業において十分な注意が必要です。



作業前の準備と注意

蜂の活動が活発な季節や場所で作業を行う場合、適切な準備と注意が必要です。

- ・防護服の着用: 作業者は、防護服の着用や蜂用忌避剤の使用など、安全対策を徹底してください。
- ・蜂の巣の確認: 作業前に、作業エリアに蜂の巣がないかを確認し、安全な作業環境を確保してください。
- ・応急処置と医療対応の周知: 万が一刺された場合の応急処置方法や、速やかな医療機関への受診について、事前に作業員へ周知してください。

医師による蜂アレルギーの検査

蜂刺されのおそれのある場所で作業をする場合は、作業員に対して以下の健康管理を実施してください。

- ・蜂アレルギーの検査: 医師による蜂アレルギーの検査または診察を受けさせることが重要です。
- ・アドレナリン自己注射器の携行: 重篤なアレルギー反応を起こす可能性のある作業員には、アドレナリンの自己注射器(エピペン)の処方及び交付を受けさせ、当該作業に携行させてください。

県有林内で作業を行う事業者の皆様へ

各事業者は、作業員の安全を確保するために、以上の対策を実施し、蜂刺されによる災害を未然に防ぐようにしてください。

出展・参考

林野庁「蜂刺され災害を防ごう」

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/routai/anzen/yonn.html>

林業・木材製造業労働災害防止協会 労働安全衛生対策「蜂に注意」

<https://www.rinsaibou.or.jp/safety/bees.html>

山梨県森林環境部県有林課
県有林計画担当